



2002年03月20日

フォルクスワーゲン W12スポーツカー イタリア ナルドで世界記録を再度更新

フォルクスワーゲン AGは、2002年2月23日(土)、24日(日)、イタリアのナルド サーキットにおいて、フォルクスワーゲン W12 スポーツカー自らが持つ24時間世界スピード記録を塗り替えると共に、12の国際クラス記録を更新した事を発表しました。

このW12 スポーツカーは、昨年10月14日に当時の24時間世界スピード記録を達成した車両(7,086kmを走行し、平均車速295.24km/h)と同一で、今回のチャレンジに当たっては、600bhpを発揮しつつも高い信頼性を併せ持つ12気筒エンジンや、熟成が進められたボディ、さらには高いモチベーションにより運営される熟練のチームのサポートにより、24時間で**7,749.4km**を走破し、平均車速は実に前回は27.7km/hも上回る**322.89km/h**に達し、世界新記録を更新することが出来ました。

今回のチャレンジの為に編成された7人からなるドライバーチームは、FIAのレギュレーションに則り、この究極のスピード記録と同時に、他の時間と距離クラスで5つの世界記録を更新すると共に、合計12にも及ぶ国際クラス記録を打ち立てました。この結果、“プロトタイプによる排気量8,000ccまでの自然吸気エンジン”が属するカテゴリーA、グループII、クラス10、つまりスーパースポーツモデルのクラスにおいて、12の最も主要な距離と時間のクラス記録は、全て単一のブランド“**フォルクスワーゲン**”が占めるという、過去例の無い状況を作り上げました。

更に過去のFIAの世界記録を紐解くと、フォルクスワーゲンの世界記録が今回のチャレンジの結果、計7つに達する事が判明します。これは1980年に”AR VW”(AR=Aero Research:空力を最適化した実験車両)が達成した世界記録を、今尚1つ保持している為です。

今回の世界記録樹立にあたり、圧倒的な性能と信頼性を実証したフォルクスワーゲン独創のW12型エンジンの420bhpバージョンが、5月末ドイツ国内に導入予定の新型フェートンに搭載されます。

			平均車速(km/h)
スピード記録	100キロ	クラスレコード	322.46
	100マイル	クラスレコード	325.593
	1時間	クラスレコード	328.16
	500キロ	クラスレコード	324.67
	500マイル	クラスレコード	327.39
	1,000キロ	クラスレコード	325.28
	1,000マイル	クラスレコード & 世界記録	325.86
	6時間	クラスレコード & 世界記録	325.58
	12時間	クラスレコード & 世界記録	324.88
	5,000キロ	クラスレコード & 世界記録	324.85
	24時間	クラスレコード & 世界記録	322.89
	5,000マイル	クラスレコード & 世界記録	323.03